

(ドーちゃん)熊本地震で迷子になったけど、またお家で眠れて嬉しいワン

kintone

cybozu.com

サービスに関するお問い合わせは、弊社ホームページへ
<https://kintone.cybozu.co.jp/jp/>

表紙・裏表紙のワンコ：
山田家のドーちゃん
Copyright Cybozu, Inc.

参加 しないと損!

今年もアツい kintone hive 2018
仙台で初開催が決定しました!

新コーナー

別府部長の
業務効率
たかメエ〜ル

「営業部はガラパゴスと
言われたリーダーの逆襲」



ついに正式リリース

kintone認定資格
業務改善スキルが見える化

みんなのキントーンライフを応援する情報誌 cybozu.com

キントーンマガジン

kintone

MAGAZINE Vol.10

ゆっくりと開いてください

OPEN



kintone AWARD 2017 Report

2017年11月8日幕張メッセで行われた Cybozu Days Tokyo。
その中で今回で3回目となるkintone AWARD 2017 が行われました。
その様子をレポートします！



Cybozu Days 2017 Tokyo テーマは「壁を越える」

2017年で20周年を迎えるサイボウズ。
次の10年、さらにチャレンジして行く決意を込め、
今年は「壁を越える」をテーマに開催いたしました。
多様なゲストをお迎えし、会場全体はスポーツをモチーフにしたデザイン！

上から見ると…広い！
今年は託児所や、お子様スペースも設けました。



会場入り口は陸上競技のトラック風

kintone AWARD は
一番大きい「壁を越える」会場

1
FINALIST

株式会社京屋染物店

蜂谷 悠介 氏



衰退産業となっている染物業界でkintoneを使った業務改善ストーリーを語っていただきました。創業以来最高の売り上げを達成という成果にも驚きでしたが、業務改善によって起きた社員の方々の変化と蜂谷氏のアツイ想いに感動してしまいました！

2
FINALIST

株式会社ダイワ

高田 直哉 氏



高田氏はコードがかけないながらも、情報収集しプラグインや外部サービスを利用し社内の要望に対応しており、アナログな業務をバンバンkintone化しています。印象に残った言葉は「自分だけではなく、人の業務を楽にしてこそ、自分の業務改善となる」総務部の壁を超えてマス！

3
FINALIST

大阪産業大学

大嶋 智子 氏



kintone hiveでは初となる学生の登壇者！卒論のテーマにkintoneを選び、kintoneのログイン回数と卒業研究の成果が相関関係にあるという興味深い研究結果を披露してくださいました。学生でこの堂々たるプレゼン！社会に出られてからの活躍も楽しみですね。

4
FINALIST

株式会社ネオラボ

中岡 直輝 氏



入社当時はタッチタイピングもできなかったという中岡氏。上司からのムチャブリから始まったkintoneですが、いまでは帳票発行からチャット連携などをkintoneで行い、kintoneを中心とした業務フローを確立。kintoneネイティブな中岡氏の「業務改善職」の今後の展開にも期待です！



受賞発表時の蜂谷氏



岩手から応援に駆けつけた
京屋染物店の社員のみなさま

グランプリは 株式会社 京屋染物店 蜂谷 悠介 氏



会場投票と審査員票によって、
kintone AWARD 2017グランプリは
株式会社京屋染物店 に決定いたしました。
来場者の心を動かす、
素晴らしいプレゼン内容でした。
今後の京屋染物店でのkintone活用にも
目が離せません。京屋染物店のみなさま、
ありがとうございました！
&おめでとうございます！

蜂谷 悠介 氏の受賞コメント

グランプリ受賞をととても嬉しく思います。最高の仲間と一緒に迎えたこのアワードの場で、これまでの活動を周囲の方々に認めていただけたことはとても幸せなことです。最初はアナログな方法でコツコツとやってきた会社でしたが、今回kintone活用に取り組み、そのみんなの努力が報われた瞬間だと感じました。



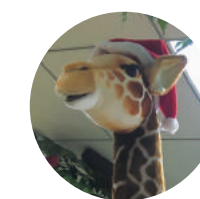
審査員のみなさまとAWARDファイナリストの方々

ファイナリストの方々にはキリン(子供)※と
トロフィーが授与されました！ ご登壇いただいた内容は
下記サイトでも確認いただけるのでぜひご覧ください。
来年のAWARDもぜひお見逃しなく♪

各ファイナリストの方々のプレゼン内容詳細は
下記レポートで公開しております。ぜひご覧ください。

↓ kintone hive vol.6 開催レポート

<https://kintonehive20171108tokyo.qloba.com/>



※キリンのお母さんは
サイボウズ東京
本社にいます。

2018年の kintone hive 開催日程が決定！

kintone hive はkintoneによる業務改善プロジェクト成功の秘訣や活用のコツなど、
貴重なノウハウやアイデアを交換するリアルイベントです！
kintoneユーザーの方なら誰でも参加可能ですので、ぜひご都合つけてご参加ください♪

■ イベント内容(全会場共通)
kintone ユーザーによる事例発表
kintone デベロッパーによるライトニングトーク など



kintone hive
fukuoka vol.2
レゾラ夢天神ホール
2018.3.7 (WED)



kintone hive
sendai vol.1
エルパーク仙台
2018.3.15 (THU)



kintone hive
nagoya vol.2
Zepp 名古屋
2018.4.11 (WED)



kintone hive
osaka vol.5
大阪ナレッジシアター
2018.5.17 (THU)



kintone hive
tokyo vol.7
新木場スタジオコースト
2018.6.14 (THU)

↓ 詳細・お申し込みは kintone hive ポータルサイトから

<https://kintone.cybozu.com/jp/event/hive/>



📧 働き方改革の神ツール

2017年の流行語大賞こそ逃したものの、ノミネートには上がった「働き方改革」というワード。皆様の職場でも一度は話題に上がったことはあるのではないのでしょうか。話題には上がっても、なかなか進まないのも「働き方改革」です。サイボウズも、今でこそ「働き方改革」の代表的な企業として認知されていますが、以前からそうだったわけではありません。その代表的な存在がサイボウズの営業部でした。

先日、「サイボウズDays」にて営業部の伊藤がプレゼンしました「営業部はガラパゴスと言われたリーダーの逆襲」というセッションでは、伊藤が入社した2008年当時、サイボウズ営業部が「働き方改革」とは無縁だった状況から現在に至るまで、どのように改革を推進してきたのかを紹介いたしました。

セッションの詳しい内容は右記ログミーのサイトに掲載しておりますので、そちらをご参照いただくと、ここではポイントを絞ってご紹介いたします。

どの会社でも同じかと思いますが、営業という職種はとにかく「やるべき」作業が多いです。サイボウズの営業部もそれは同じことなのですが、セッションの中で伊藤が申しておりました改革のポイントとしては、一つ目に「業務の仕分け」が挙げられます。自らが実施している作業を全て棚卸しし、「担当の営業として、自分でなければできない作業」と、「自分でなくてもできる作業」に仕分けしました。

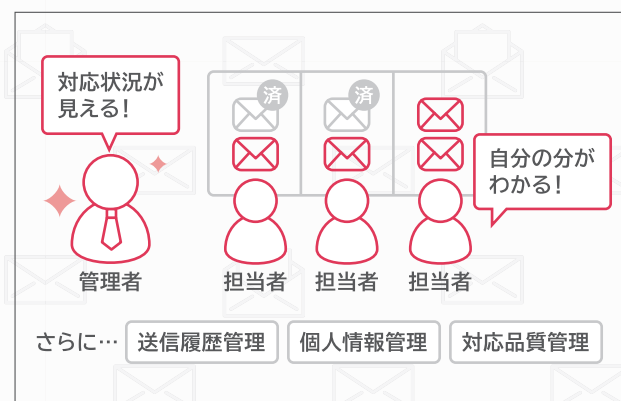
そして、業務の仕分けを遂行する上で役に立ったツールが、今回紹介する「メールワイズ」です。申し遅れました。この文章を執筆しております私、サイボウズが開発しております「メールワイズ」というクラウドサービスの、販売責任者をしております別府と申します。

メールワイズというサービスをご存じない方もおられるかと思うので少し紹介しておきますと、ひとことで言うなら「受信する電子メールを社内共有する」サービスです。一般的に電子メールは個人で受けとるものです。これを社内共有することにより、返信するのが自分ひとりでは無く、共有している社内の誰からでも返信できるようになります。どういうメリットがあるかと申しますと、受信したメールに対して、返信する人が必ずしも自分でなくても良くなる、ということです。

個人メールソフトの場合



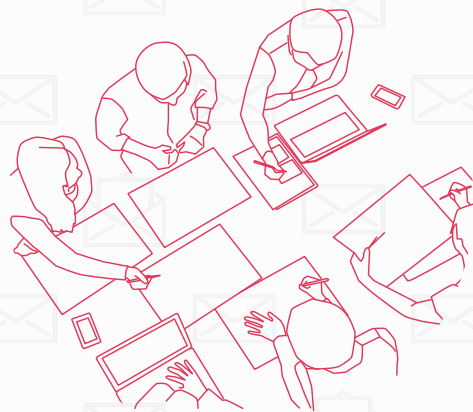
メールワイズの場合



<https://logmi.jp/251124>

営業部はガラパゴスと言われたリーダーの逆襲

メールワイズ



📧 キントーンとラブいメールワイズ

さて、ここからが本題です。今これを読んでおられるkintoneユーザーの皆様でも、「メールワイズ」というサービスの存在をご存じない方もおられるかと思います。無理ありません。メールワイズの認知率は、社内調査におきましても26%ほどです。歴史は長いのですが、まだまだ認知されていないサービスです。

実はkintoneとメールワイズは連携しておりまして高度な親和性がございます。例えばkintoneで顧客管理など各種リストの管理をされている方は多いと思います。そして、リストのメールアドレスに対して一斉配信する機会も多いと思います。kintone単体で使っていると、リストをCSV出力してメールソフトに読み込ませて配信する、といった作業を強いられているのではないのでしょうか。Bccで送るべきものを間違えてCcで送ってしまったり、メール本文に送信先の社名などが入れられなかったり、不便な点も多いです。

kintoneとメールワイズを連携させると、kintone側で絞り込んだリストをメールワイズに渡し、そこから一斉配信することができます。もちろん、テンプレートを使ったり社名や個人名などを本文に差し込んだりもできます。また、送信後のやり取りの履歴が、kintone側にも記録されるという優れものです。

kintoneの顧客情報とメールワイズの送信機能で一斉配信

1 顧客の絞り込み **kintone** 絞り込む

ボタンひとつで顧客情報を絞り込めます。性別・年齢・最終購入日・購入商品など、アプローチしたい顧客を様々な条件でリスト化することができます。

2 メールの送信 **メールワイズ**

絞り込んだ顧客リストに対し、同画面上でメールを送信することが可能です。顧客情報とメール対応が一元化されるので、アドレス情報を書き出してメーラーに移すなど、無駄な工数を省くことができます。

kintoneの顧客管理とメールワイズの対応履歴を一括管理

顧客情報

会社名
やまだ商事

名前
加藤 信子

誕生日
1982

性別
女

年齢
3

郵便番号
100-0001

市区町村
東京都中央区

住所
東京都中央区千代田1-1-1

電話番号
01-2222-5555

メールアドレス
notbuko@sample.cybozu.jp

メルマガ配信
可

受信履歴

注文日	商品名	金額
2016-01-15	kintone	¥ 500
2016-01-15	メールワイズ	¥ 2,000
2016-01-15	メールワイズ × kintone 連携	¥ 2,000

メールワイズのメール履歴・電話履歴・訪問履歴が表示できる!

コンタクト履歴

日	時刻	内容	電話
01/15	13:20	「固定クーポンについてのお問い合わせ」	電話履歴
01/15	13:15	「メールワイズ」固定クーポンをお届けします	メール
01/14	14:41	お申し込みを承りました	メール

メールワイズとkintoneが御社の「働き方改革」を推進することを願っております。

メールワイズに関する情報は

メールワイズ

🔍 で検索



成年なので、犬を飼い始めました山田です。今回はkintoneを導入した
はいいいものの、思うようにアプリが作れなかったり、やりたいことが増
えてきたけどやり方がわからない、誰に相談して良いかわからない人向
けに、kintoneおすすめサポートメニューをご紹介します！

kintone活用を応援する 充実のサポートメニュー

自分でやる？ 一緒にやる？ お願いする？



自分でやる！

お役立ち資料

はじめての方向けの基本説明資料、機能別の操作マ
ニュアル、部門/業種別の活用事例集など活用の幅
を広げる資料が揃っています！

公式のヘルプやよくある質問サイト以外にも、
自分で学べる学習コンテンツを多数用意しています。

セミナー

手を動かしながら学べるハンズオン形式のセミ
ナーや、動画で学べるオンラインセミナーも用意し
ています。詳しくはP9へ。

応用編 開発コミュニティサイト

無償のプラグインを多数公開しています。初心者
向けのプログラミング学ジョンコンテンツもあり
ます。

一緒にやる！

遠隔支援サービス

インターネット経由でお客様のマシンに接続し、画
面を共有しながら遠隔で操作案内します。

kintoneのプロにやり方を教えてもらいながら一緒に学び、
その後自分で構築できるスキルを習得できます。

アドバイザー・コンサル 有料

業務の課題を伺いながら、環境構築・アプリの設定
などについてアドバイスします。

対面開発 有料

仕様書は用意せず、お客様の目の前で要望を反映し
ながらkintoneを構築する定額サービスです。

お願いする！

時間がない場合や、自分でやるのが
難しい場合は、全国各地にいる
kintoneのプロ（開発会社やエンジニア）に
お願いすることもできます。

有料

kintoneスキルを 公式証明しませんか？

「kintone認定資格」を
正式にリリースいたしました！

▶ 詳しくは P7～8へ



仕様書を作らない、発注から最短1週間で完成するシステム開発ってあり得るの？！

目の前で要望を反映させる対面開発がアツい

「対面開発」とは目の前で要望を反映しながらkintoneを構築する定額の開発サービスです。
従来の開発の流れと比較して、開発工数や期間、コストを大幅にカットできます。
なんと発注から最短1週間で完成した事例もある激アツなサービスなのです！



日 時	2017年11月14日 10:00～12:00
参加者	kintoneユーザーさま:佐藤さま、田中さま 開発会社:林(全体の仕切り担当)、木下(アプリ作成担当)
内 容	10:05～10:15 初回ヒアリング結果を振り返り ・kintoneで日報を作りたい ・日報は案件(物件)と紐づけたい ・案件担当者(日報作成者とは別)を案件ごとに入力したい 10:15～10:22 担当者マスタアプリを作成 2フィールド追加 10:22～10:27 物件管理マスタアプリを作成 2フィールド追加 kintoneユーザーさま:物件はいちいち手入力なのか? 開発会社:Excel形式で一括登録可能です 10:27～10:29 日報アプリを作成 作業:日報アプリをアプリテンプレートから追加 開:部署フィールドは必要?担当者マスタ側で管理する? ユ:どっちがいい? 開:担当者マスタからルックアップした方が日報入力の手間は減らせるが、後から変更があっても反映されない ユ:それでいい 10:29～10:30 担当者マスタアプリを修正 部署(ドロップダウン)フィールドを追加 10:30～10:48 日報アプリを修正 作業:レイアウトの修正(フィールドの並びが横に長くなったため) 作業:作業区分(ドロップダウン)フィールドを追加 開:作業区ごの実働時間は入力する? ユ:する 大塚商会:開始時間～終了時間といった形にするか、実働時間を入れるか ユ:実働時間で 開:単位は分か時間か? ユ:分。合計は時間に変換できる? 開:できる 作業:業務時間(数値)フィールドを追加。物件コード、物件名、業務区分、作業区分、業務時間をテーブル化 ユ:作業区ごの業務内容と報告事項もほしい 開:了解 作業:テーブルに業務内容(文字列1行)など2フィールドを追加、2フィールド削除 10:48～10:50 動作確認 試しに1レコード追加 ユ:これはみんなが見れる? 開:今は権限を付けてないので見れる。 10:50～10:51 一覧を設定 「日報一覧」と「自分の日報」を追加 10:51～10:57 グラフを設定 開:何の項目で集計する? ユ:なんでもいいのか?では、業務区分で。期間で絞り込める? 開:できる。管理者で絞り込みなして設定しておいて、ユーザー個人が好きな絞り込み条件を設定するのがいい 10:57～10:59 動作確認 設定した一覧とグラフを見せる 10:59～11:03 作成した環境を本番環境へ移植 11:03～11:11 お客様による動作確認 ユ:今すぐにも始められそう! いいですね。データ入力の方法をもう少し知りたい 11:11～11:18 画面を見せながらExcelでの一括登録方法を説明 11:18～11:25 質疑応答 11:25～11:35 次回に向けて調整 開:次は11/28 10時からでどうでしょう。アプリも本番環境にあるので実際に使ってみてください ユ:了解。次回までに何が必要? 開:マスタにデータを入れておくのと、アクセス権をどうしたいか考えておいてください 11:40 終了

上記は大塚商会の「訪問開発サービス」の開発議事録を元に編集してます。
他、本記事のkintoneサポートメニューや対面開発を行なっているパートナー会社は下記URLよりご確認ください♪

<https://kintone-blog.cybozu.co.jp/tips/000336.html>



すごい! あっという間に、
アプリが完成しました!

疑問がすぐ解決し、
要望も
目の前で反映!

実際の「対面開発」の
様子を記した議事録を
少しだけのぞき見!
2回目の訪問です。



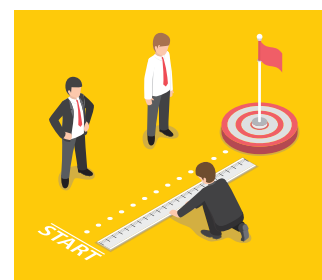
kintone 認定資格スタート

2018年1月アソシエイト試験配信開始

2018年初春、ついにkintone認定 アソシエイト試験がスタートしました。初日に受験された猛者もおられ、kintone認定資格への熱い期待が伺われます。専門スキルを問うカスタマイズスペシャリスト・アプリデザインスペシャリストの試験リリースももう間もなくです。全国47都道府県にあるPearson VUEテストセンターで、ご都合のよいときに受験可能です。



プロジェクトマネージャーが語る、kintone認定資格とは!?



kintone認定資格は、kintoneスキルを持った業務リーダーが正しく評価されるための新しい価値観のモノサシです!

働き方改革が叫ばれているものの、まだまだ日本では労働時間が長いことが評価されがちで、kintoneを活用して業務を効率化してもなかなか評価されにくいのではないかと感じています。そこで私たちは「kintoneを活用して社内の風土まで変えてくれるような業務リーダー」や「kintoneを使って生産性を向上を実現したプロジェクト」が正しく評価されるような新しい価値観のモノサシとして、kintone認定資格を広めていきたいと考えています。是非ともkintoneの社内価値向上のために、kintone認定資格にチャレンジしてみてください!

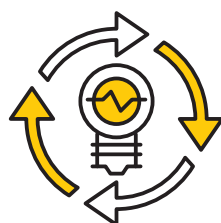
✓ スキルの適正な評価



✓ 業務改善の加速



✓ ビジネスの後押し



合格への道のり

GOAL 合格

STEP4 受験

予約したPearson VUEテストセンターで受験します。

STEP3 試験予約

Pearson VUE で試験申し込みをします。

STEP2 受験者情報登録

Pearson VUE でアカウントを登録します。

STEP1 学習準備

さまざまなラーニングコンテンツ(下記参照)が提供されています。

2018年3月31日受験分まで!

kintone認定 アソシエイト試験リリース記念再受験キャンペーン!

もし不合格でも大丈夫!
2度目を無料で受験いただけるバウチャーをお送りします。
ぜひこの機会にkintone認定資格にチャレンジしてください。

キャンペーン期間

2018年1月5日~2018年3月31日受験分まで

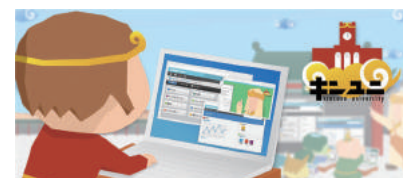
対象者

アソシエイト試験を通常の受験料で受験された方で不合格となった方(合格された方や試験に欠席された方、NDAに同意せず不合格になった方は除きます。)

ラーニングコンテンツのご紹介



kintone認定アソシエイト対策講座



kintone university 講師陣が制作、kintone認定アソシエイト試験対策テキスト(日経BP社)を利用して、全国どこからでもeラーニング形式で学べる対策講座です。

日程 2018年3月予定

開催形式 講座(Web同時配信)またはeラーニング*

主催 ICTコミュニケーションズ株式会社

初心者のためのkintone使い方講座



本講座ではkintoneを基礎から体系的に学べます。はじめて使う方はもちろん、業務でkintoneをお使いの方にも役立つ知識が満載!kintone認定資格の受験にもお役立ていただけます。

日程 2018年2月28日(水) 11:00~18:00(1hの休憩を含む)
場所 サイボウズ株式会社 東京オフィス

主催 ヒューマンアカデミー株式会社

kintone認定アソシエイト試験対策テキスト



実際の試験を想定し、kintoneやcybozu.comヘルプの内容も網羅します。各章の最後には、4択形式の実践問題と解説を収録しています。kintone認定アソシエイト試験を受験される方必読の一冊です。

日程 2018年3月未予定

著者 ICTコミュニケーションズ株式会社

発行 日経BP社

*詳細は決まり次第下記 kintone認定資格サイトにてお知らせします。

全てサイボウズ株式会社の監修です。

kintone hiveで合格者に特製ピンバッチを配布



kintone hive(福岡、仙台、名古屋、大阪、東京)では、kintone認定資格試験に合格された方に特製ピンバッチをご用意しています。認定資格でkintoneスキルを証明し、kintone hiveでさらに知見を深め、活用の輪を広めてください。

▼会場に以下の2点をお持ちください。

合格を証明できるもの:スコアレポート、認定証など / ご本人を証明するもの:運転免許証、社員証など

※ピンバッチはお一人様一点とさせていただきます。
※kintone hiveの日程や開催場所については、本冊子 p.2 およびWebサイトでご確認ください。

▼詳しくはkintone認定資格サイトへ



<https://cybozu.co.jp/kintone-certification/>





まだまだ寒い日が続きますね。kintoneプロモーションチームのしおりんです。少し前の話になりますが、お正月におばあちゃんのお家で毎年食べている「あんこ餅入りのお雑煮」。ほとんどの方に「あんこ餅はお雑煮にいけない!」と、猛反発を喰らいました。美味しいのに…さて今回は、**新年度前にもっとkintoneを使いこなしたい方や、チームの方にもっとを使いこなして欲しい**と思っているユーザー様にオンライン動画でkintoneを学べる「kintone Seminar on Demand」についてご紹介します♪



インターネット動画でkintoneをマスター！ 「kintone Seminar on Demand」のご紹介

kintone Seminar on Demand(キントーンセミナー オンデマンド)は、YouTubeのkintoneチャンネルで公開している、製品紹介動画集です。全国各地で年間約180回のセミナーを行う講師が、kintoneの基本的な機能や使い方の手順を丁寧にご案内します。5分前後の短い動画なので、空き時間に気軽にみていただくことができますよ♪



「kintone Seminar on Demand」で 公開中の動画を一部チラ見せ |・`ω・`|チラッ

2018年1月時点で公開されている動画のなかで、しおりんのおすすめ動画を紹介します。普段お使いでない機能の紹介があるかも…？ぜひ参考にしてくださいね～！

全11本
公開中★

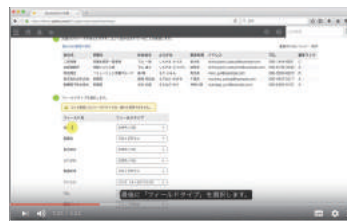
チームの情報共有・コミュニケーションの
ための「スペース」を作ろう

Excelファイルを読み込んで
顧客管理アプリを作ろう

みなさん、kintoneの「スペース」機能をご存知でしょうか？ユーザー様のなかでも、使ったことがない方が実は少なくないこちらの機能。テーマや業務ごとにコミュニケーションの場所をつくることができ、社内メールよりもっと気軽にやりとりをすることができます♪



「Excelを読み込んでアプリを作るのは知っているけど、やり方がいまいちわからない……」という方はいらっしゃるいませんか？この動画では、Excel読み込み後の細かい設定の部分も解説しているのでこの機会にぜひ、チャレンジしてみてくださいね。



他にも、kintoneに登録されたデータを自動でグラフ化する方法や、

「そもそもkintoneってどんなもの?」という製品概要など、さまざまなお役立ち動画をご用意。新コンテンツも随時アップロード中です！



Seminar on Demandで kintoneを社内に広めよう！

「Seminar on Demand」
視聴受付ページ

動画を視聴されたい方は、「Seminar on Demand」でインターネット検索または下記のURLにアクセスしてください。これからkintoneを使いこなしたい方や社内での共有にもこちらのURLを教えて、社内での製品活用を進めてください！



Seminar on Demand



<https://kintone.cybozu.co.jp/jp/seminar/ondemand.html>

「こんな動画を見たい!」「この機能について説明して欲しい」というご要望・ご意見も、メールまたはTwitterで承っております。どうぞお気軽にお申し付けください！



kintone-pr@cybozu.co.jp



@cybozu_kintone

それでは、
また～



kintoneプロダクトマネージャー

伊佐 政隆 ちょっと 遅いけど… 2018年の抱負



いつもkintoneをご愛顧いただきありがとうございます！kintoneプロダクトマネージャーの伊佐です。

「働き方改革」/「地方創生」

日本中どこに行っても、これらのキーワードについて議論される状況になってきました。



昨年どちらのテーマも多くの方々と議論をする機会をいただきましたが、期待する成果を出すために共通して言える事は”当事者に主体性はあるか”この点に尽きると思いました。しかしながら、注目度そして深刻度の高いテーマがゆえに、上から外からと当事者以外からの大きな声があがりやすいのが実態です。私たちはクラウドサービス提供者ではありますが、単にシステムを作るということではなく、本質的な成果につながるよう当事者に寄り添い、皆さまがじっくりと考え行動していくことを支援していくべきと改めて感じております。

ご支援として私たちに何ができるのか、常に考えてきました。ひとつの解として企画運営しておりますユーザー同士のアイデア交換の場「kintone hive(ハイブ)」は東京・大阪だけでなく、名古屋・福岡での開催、そして規模は小さいながらもアメリカ・中国・東南アジアにまで活動の幅が広がるようになりました。今年はさらに仙台での開催が決まりましたので、昨年以上に密度の濃いアイデアとエネルギーの交換が行われるよう、私も全力で司会進行させていただきます。



**kintone
CERTIFIED**

一方、アイデアとエネルギーだけで簡単に問題解決が進むわけではありません。そこにはやはり特定のスキルも必要となります。昨年、一部のユーザーさまにプレ試験という形でご協力いただきました「kintone認定資格」は遂に受験開始となりました。適正なスキルを認定することによって皆さまの問題解決をさらに加速させるご支援が出来ると確信しております。ぜひ積極的にお取り組みくださいませ。

「kintone」リリースから6年、おかげさまで日本国内 8,000社を超えるお客様にご利用いただけるようになりました。2018年も皆さまと共に学び、活動していくことで、チームワークあふれる社会に貢献できるよう挑戦し続けたいと思います。本年も「kintone」をよろしくお願いいたします。

kintone プロダクトマネージャー

伊佐 政隆

